

更新登録か新規登録かを
○印で囲んで下さい。

申請する建築士事務所が事務所協会の会員で
ある場合は○印で囲んで下さい。

更新

新規

会員

*

適合証明技術者登録番号

適合証明技術者登録申請書

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会会長

公益社団法人 日本建築士会連合会会長

殿

「独立行政法人住宅金融支援機構が行う証券化支援事業を活用した民間金融機関の住宅ローン(既存住宅)等に係る建築士事務所及び建築士の登録に関する規程」を確認のうえ遵守することを誓約し、登録を申請します。この申請書の記載事項は事実に相違ありません。

令和 年 月 日

登録申請者

(開設者の氏名・法人の場合は名称および代表者氏名)

印

本登録申請書にご記入いただいた個人情報、登録業務に必要な場合以外に使用いたしません。

届出印は適合証明業務を行った際に使用する印鑑です。

登録 予 定 者	建築士事務所	ふりがな				登録開設者届出印	←		
		名称							
		ふりがな	〒 -						
		Eメールアドレス							
		電話	- -		FAX			- -	
		法人の場合	名称					ふりがな	
		代表者の氏名及び役名							
	個人の場合	氏名			ふりがな				
	建築士法第23条の3による登録年月日及び登録番号		平成 年 月 日	(都道府県名)		登録番号	号		
	種別(該当種別を○印で囲む)		(1級・2級・木造) 建築士事務所						
上建 建築士事務所 に所属する 建築士	ふりがな				建築士 届出印	←			
	氏名								
	建築士資格種別 (該当種別を○印で囲む)	1級	すべての住宅についての業務を行うことができる ^{※1}	建築士登録年月日		登録予定建築士の写真を貼付して下さい (たて3cm×よこ2.4cm) カラー			
		2級	マンションに係る適合証明業務に関して、建築士法第3条の2及び第3条の3に定める範囲の住宅に限り業務を行うことができる ^{※2}	昭和 年 月 日					
木造		一戸建て等の住宅に限り業務を行うことができる	令和 年 月 日						
		建築士登録番号							
既存住宅状況調査技術者資格									
登録有効期限	令和 年 月 日	講習登録機関名： (修了証明書番号：)							

※1 2級建築士事務所又は木造建築士事務所に所属する1級建築士は建築士資格種別欄にかかわらず、それぞれ2級建築士又は木造建築士の資格種別欄における業務に限り行うことができます。

※2 木造建築士事務所に所属する2級建築士は建築士資格種別欄にかかわらず、木造建築士の資格種別欄における業務に限り行うことができます。

※3 既存住宅状況調査技術者資格を有している登録予定建築士は、修了証明書番号を記入してください。

(注意) 1. *印欄は記入しないで下さい。

2. 申請にあたっては、①建築士法第23条の3に基づく建築士事務所登録を証する書類の写し、②登録予定建築士の建築士免許証または免許証明書の写し、③登録予定建築士の写真2枚(縦3.0cm、横2.4cm、最近3ヶ月以内に撮影したもの、カラー)、④公的機関発行の写真付き資格者証等、⑤既存住宅状況調査技術者資格者証の写しを添付して下さい。